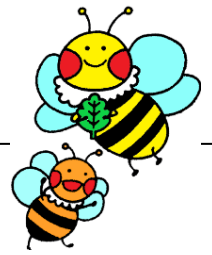




# いぶき

【学校教育目標】自律・尊重



## 音楽を通して…

音楽発表会が終わりました。インフルエンザの流行期と重なったことで、発表会の開催にあたり、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしました。前日まで続いた学級閉鎖が明け、全ての学年の発表をお届けすることができたことについては大変喜ばしく思っております。家庭におけるお子様の体調管理にご協力いただき、また、当日はたくさんの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。

一方、発表会当日に体調を崩し、参加できなかった子どもたちがいたことも事実です。2年生は全校児童向けの発表がまだできておりません。今後、2年生の発表の機会を設けたり、参加できなかった子どもたちに発表会の映像を見せたりするなど、可能な限りのフォローをしていきたいと思っていますところ です。

音楽の魅力。それは、音楽づくりを通じて、多くの感動体験をし、人間関係を深めることができることだと私は思います。例えば合奏。合奏では、リコーダーや鍵盤楽器、打楽器と、多くのパートが存在します。その1つ1つのパートが正確に自分の演奏を行う。これが第1段階です。そこから合奏が始まり、一つの音楽へと仕上げていきます。最初はバラバラで音楽になりません。リズムがずれたり、テンポが速くなるパートがあったり、音が重ならなかったり、伴奏パートが主旋律を消してしまったり…。ここで、「仲間の動き、他のパートの演奏に耳を傾ける」という作業が必要となってきます。ところが、人の音に気を取られていると、今度は自分の演奏がおろそかになってしまうことも…。その繰り返しと試行錯誤の中で、徐々に1つの音楽が生まれてきます。この過程が音楽の1番目の醍醐味です。全てのパートの動きが重なり、豊かな音色が響いたときの一体感は、何ものにも代えがたい感動を引き起こします。それは、「仲間」の存在を肌で感じる瞬間でもあります。

音楽の醍醐味の2つ目。それは、演奏者と聴衆との感動の共有です。音楽は、再生芸術とされています。演奏を聴衆に届けて初めて完成します。緊張しながらも心を解き放ち、最高の演奏を聴き手に届ける。演奏する側と聴く側がその瞬間を共有した時、双方の心に大きな感動と充実感が生まれます。演奏し終わった時の子どもたちの満足感あふれる表情、感動に頬を濡らす保護者の方の様子にそれは表れていたように思います。

発表者にも、聴き手にも大きな感動と充実感を与えてくれた音楽発表会。子どもたち一人ひとりの大きな自信と心の成長につながったことと思います。

アンケートを通じて、今回も保護者の皆様からたくさんの感想をお寄せいただきました。その内容は、学校だより「臨時増刊号」として、sigfyより配信させていただきます。



## ◇ 12月の行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
3	水	朝学読み聞かせ(ひまわり、1年) 委員会活動 おりがみ教室(ひまわり) 5年只見町との交流(オンライン)	17	水	クラブ活動④
4	木	全校朝会 保護者学級懇談会 14:50~15:50	19	金	1~5年給食最終日
8	月	芸術鑑賞会 10:35~11:35 体育館 「FUN!FUN!FUN!BRASS!」	22	月	1~5年 3時間授業 下校 11:15 6年 4時間授業 バイキング給食 下校 13:20
9	火	3年社会科見学(西部消防署) クリーンボランティア 10:00~	23	火	終業式 3時間授業 下校 11:15
10	水	クラブ活動③	24	水	冬季休業(~1/6まで)